

敦賀市民吹奏楽団

音と気持ちがひとつになる瞬間を



伊藤 弘樹さん
団長・トロンボーン

演奏の場を自分たちで作ろう
と吹奏楽部OB・OGで発足

敦賀市民吹奏楽団は、敦賀市内の有志が中心となり活動している吹奏楽団です。現在35名の団員が集まり、演奏活動を行っています。

「平成4年に、当団ができるまで敦賀には社会人の吹奏楽団がなく、学生時代に吹奏楽部などで音楽活動をしていた人たちが、卒業後、演奏の場をなくして寂しく思っていたんです。そこで、自分たちで吹奏楽団を立ち上げようと発足したのが始まりです」と話すのは、団長の伊藤弘樹さん。発足当時から中心メンバーとして活動。音楽好きの仲間たちで高校の吹奏楽部OB・OGに呼びかけ、市内各校の吹奏楽部を回り、1年間の準備期間を経て発足に漕ぎ着けました。「発足時は楽器から長く離れていた団

員も多く、勘を取り戻すのに苦労しました」と当時を振り返る伊藤さん。現在は活動スタイルも固定化し、毎週水曜日と土曜日の週2回、敦賀市民文化センターなどで合同練習を行っています。

年2回の演奏会のほか、地域の祭りなどでも活動

敦賀市民吹奏楽団では、年に2回の演奏会を開催しています。6月に行われるファミリーコンサートでは、大人から子



敦賀市民文化センターでの練習風景

どもまで馴染みのある楽曲を中心に演奏。指揮者体験コーナーを取り入れるなど、親子で楽しめるプログラムとなっています。

11月に開催される定期演奏会では、クラシックや映画音楽などを中心にこれまでに演奏したことのない楽曲にも挑戦するなど、聴き応えのあるプログラムとなっています。吹奏楽のための作編曲作品を数多く手掛け、福井県下の中学・高校で吹奏楽部の指導にあたられている小長谷宗一先生に、敦賀の海の景色をイメージして作曲していただいた第20回記念演奏会委嘱作「デイトライト」で演奏しています。

その他にも、地区のお祭りや保育園のミニコンサートなど、各種イベントにも参加しています。「地域のお祭りでの演奏はお客さんと近い距離で演奏できるのが、コンサートホールとはまた違った楽しみがありますね」と伊藤さん。ときにはお客さんと一緒に踊ったりしながら、楽しく音楽活動を行っています。

「演奏していると曲の途中から、音がひとつにまとまっていく瞬間があるんです。そういうときは音だけでなく団員の



平成27年11月14日に開催された第24回定期演奏会

気持ちも一体化して、なんとも言えない高揚感があります。客席にもその感覚が伝わるのか、お客さんの反応も違う。その瞬間を味わえるのが、吹奏楽の醍醐味ですね」と伊藤さん。

今年で25年目を迎える敦賀市民吹奏楽団。秋に予定している記念公演に向け、練習にも熱が入っています。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

●敦賀市民吹奏楽団事務所
敦賀市東洋町1-1 プラザ萬家内 団体室5
ホームページ www.tsuruga-wind.net